



令和6年度 第6号 (令和6年11月22日発行)

墨田区立吾孺立花中学校

学校だより

〒131-0043

東京都墨田区立花 5-48-2

Tel 3616-2271

「これからの10年」

校長 佐藤 順一

今月2日、本校は開校10周年を迎えました。昭和39年に当時 PTA

会長奈良晋作氏寄贈による友愛の鐘が象徴するように本校には

「ゆうあいの精神」が根付いております。それは今でも生徒の活動に

見られます。学校行事や部活動など多様な他者と活動する中で

「人を大切する」心をもって仲間と接してくれます。たとえ意見の食い違いがあっても最後には一つにまとまり、

様々な成果をあげてくれています。今、現在でも生徒の皆さんは「友愛の精神」をもった人間として自己

を磨いてくれています。これが本校の伝統とあると言えるでしょう。



これからの十年、我々吾孺立花中は生徒が「よりよく生きる」ために必要な資質・能力の育成に、力を注

いでいきたいと思えます。社会に出る前に必要な行動の仕方を身に付け、日々の生活で課題を見だし、

解決するための話合いや合意形成を図ることを通して、生徒達がよりよい人間関係をさらに築いていける

よう指導していきたいと思えます。

社会は加速度的に変化して行っています。今、世の中では自らの可能性を発揮し、よりよい社会の創り手

となることが求められています。生徒には自分を見つめ、「自分は世のためにどんなお役に立てるか」を考

え、社会と主体的に関わっていくためにも「学び」続け、一人一人が自己の「ウェルビーイング」を実現して

くれることを望みます。

「中学生は可能性のかたまり」

「なれる自分」から「なりたい自分」へ

予測困難な時代といわれていますが、グローバル化やさらなる技術革新が生み出す、新しい社会がやっ

てきます。そのような中、さらに十年後の開校二十周年を迎える時、本校生徒が未来を支える人材となっ

てくれることを願います。(11/2 10周年記念式典式辞より)

吾孺立花中学校トピックス 吾立の窓

1年生の窓

期待と緊張で迎えた合唱コンクール。学年合唱「夢の世界を」は、歌声が体育館中に響き渡る大迫力で、本番が一際（ひときわ）良かったです。クラス合唱は、緊張が客席まで伝わってくる程でしたが、どのクラスも自信をもって歌う姿が印象的で、さわやかな感動が心に残りました。

さて、11月末の校内ハローワークがいよいよ間近です。キャリア学習では、これまでに、「自分を知ろう」「なぜ私たちは学ぶのか」「働くことについて考えよう」という内容に取り組んで来ました。「自分自身のこれから」を考えるヒントをつかんでいって欲しいです。

2年生の窓

合唱コンクールが終わり、中間考査も終わりました。いよいよ来年のことを見据えて活動をする時期となりました。行事の面では、12月に作品展、年を明けてすぐにオーケストラ鑑賞教室があります。さらに1月末からは宿泊を伴うスキー移動教室があります。各学級で中間考査明けから取り組みがさっそく始まります。概要は以下の通りです。

日時 令和7年1月30日（木）～

2月1日（土）2泊3日

場所 福島、会津高原たかつえスキー場

内容 スキー体験

スキー体験と集団生活を通して自立的な生活態度や協調性、責任感を学ぶ3日間となる予定です。今後の詳しいお知らせを楽しみにお待ちください。

3年生の窓

合唱コンクールの結果発表。張り詰めた空気に響いた「GOLD 金賞！」のアナウンスで、全クラスが歓喜に沸きました。それまで本気で仲間と話し合い、時には意見をぶつけ合いながら、何度も練習を重ねてきた努力が報われた瞬間でした。学年合唱は3年生らしい堂々とした美しいハーモニーで、聴いている方の心を打つ合唱となりました。次に3年生の学年合唱を聴けるのは3月です。3年生の最後のステージにご期待ください♪（写真：学年合唱「群青」）

